

社会調査士 ※地域経営学部 of 学生のみ取得可能

(1) 「社会調査士」とは

インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査の結果を批判的に検討するなど調査企画から報告書作成までの社会調査の全過程を学習することにより、基本的な調査方法や分析手法の妥当性、またその問題点を指摘することができる、社会調査の基礎能力を有する専門家です。

(2) 「社会調査士」の資格取得条件

本学卒業時に、下記A～G領域に分類される入学年度ごとに定められた指定科目の単位を修得し、一般社団法人社会調査協会に申請することにより「社会調査士」の資格を取得することができます。単位修得要件等を確認のうえ、計画的に履修してください。

- 【A領域】 社会調査の基本的事項に関する科目
- 【B領域】 調査設計と実施方法に関する科目
- 【C領域】 基本的な資料とデータの分析に関する科目
- 【D領域】 社会調査に必要な統計学に関する科目
- 【E領域】 多変量解析の方法に関する科目
- 【F領域】 質的な調査と分析の方法に関する科目
- 【G領域】 社会調査を実際に経験し学習する科目

入学年度	指定科目	単位修得要件	履修条件
2026年度 以降	【A】 社会調査入門	必修	
	【B】 社会調査論	必修	
	【C】 統計学Ⅰ	必修	
	【D】 統計学Ⅱ	必修	
	【E】 量的データ解析	いずれか1科目必修	
	【F】 質的調査法		「社会調査論」を修得済みまたは同時履修
	【G】 社会調査演習Ⅰ	2科目必修	「統計学Ⅱ」を修得済みまたは同時履修
	【G】 社会調査演習Ⅱ		「統計学Ⅱ」を修得済みまたは同時履修

(3) 資格認定の申請方法

資格認定を希望する学生は、所定の申請書類一式を整え、審査・認定手数料を添えて社会調査協会に提出する必要があります。申請方法等は、社会調査協会HP (<https://jasr.or.jp/>) をご確認ください。資格認定に関する規則等が変更されることがあれば、ポータルサイト等でお知らせします。